協定の拘束から脱する

歴を大にして騒がれ或は争は 、 その先騙として一月早々 が作年から持ち、越された商店 の版實對官吏消費組合の制限品 要やし、闘東軍、満州國、領 要やし、闘東軍、満州國、領 要やし、闘東軍、満州國、領 でのに出し、昨年五月に至つ で新た務定なる紳士協約 である。それにより官費 の締結をみ、それにより官費 の締結をみ、それにより官費 の締結をみ、それにより官費

國都に初めて

百貨店の進

商店協會問題も解決

村一、蔣介石氏の救出問題は國村一、蔣介石氏の救出問題は國村一、蔣介石氏の救出問題は國

を能免し逮捕令を出した後であるため今更直接相手とであるため今更直接相手とであるため今更直接相手とする。 一、西安の爆撃は現地の狀況 が特別な事情にあるために

等に略々意見の一致を見た模く爆撃するか否かは討遊總・特に慎重なる考慮を拂ふべ

ちに緊急會議開催

経對に避け同時に爆撃を即時停止せり十九日午前南京に歸還し得る

日九十月二十

撃停止方の

"余は十九日南京に歸還せん"と

て翼察側でもこれに呼應し、 事件の時日の經過とゝもに、 事件の時日の經過とゝもに、 事央集權から地方分權への轉 で最大の政治的勢力を有する で最大の政治的勢力を有する。

の根も葉もなきデーの根も葉もなきデールを紙に報ぜられ世

に附議する筈であつたが、都 合により十九日中に持廻りを もつて各閣僚の承認を求むる

美濃部東亞殖產

社長以下收容

何應欽氏宛の書翰到着

明左の如く述べてゐる「南京十九日酸園通」蔣鼎文氏の齎した何應飲氏宛の

をるべきことを申出た、よつ 原及び翼察は全然同一行動を 原及び翼察は全然同一行動を をある。 を を は を は き り し は と る う 後 の 新 事態に 野 し 山

支那紙報ず

【東京國通】日本に突如軍部

全線に下命すべきことを要請する 全線に下命すべきことを要請する を余は貴下に直ちに爆撃の中止を

わが領事館設置に

英米佛も追隨い

エチオ

米海軍聯盟

ム島築城を提唱

兩條約失効後に備えて

理事長

(ニューョーク十七 日發國 東聯盟總會席上ワシントン、 エ聯盟總會席上ワシントン、 ロンドン兩海軍條約の失效後 グワ

立つだらう

立つだらう

立つだらう

で増大するばかりでなく戦

を増大するばかりでなく戦

を増大するばかりでなく戦

を増大するばかりでなく戦

を増大するばかりでなく戦

五六氏(官吏)同旭ホ

氏に決定し十八日の閣議 離任による後任總裁は安川雄 が任による後任總裁は安川雄

安川雄之助東拓總裁後任

議することとなった、なほ同 一商店にて買收し十一月から 「操業開始してゐる

伊藤勘三氏(同)に関)同大橋本郷平氏(陶器商)同大橋本郷平氏(陶器商)同大 電一郎氏(官吏)同塞 同新京ホテル 同新京ホテル 三郎氏(同)同 三氏(付)同 大郎氏(同)同 大郎氏(同)同 大郎氏(同)同 大郎氏(同)同 大郎氏(同)同 一大郎氏(耐)同 一大郎氏(耐)同 一大郎氏(耐)同 一大郎氏(耐)同 氏(滿蟻)同北海+

る所以でもある の漫が支那の支那人た ▲日野篤三郎氏 十八日 大へ 本田駿一郎氏 同 本佐久間覧氏 同 本佐久間覧氏 同 本佐久間覧氏 同 本佐久間覧氏 同 木村行作氏(建築業)同喜長次郎吉氏(映畵配給)同長濱義純氏(同)同長濱義純氏(同)同長濱義純氏(同)同 同ハルビ 十八日發奉 御正月用品に幾久屋の品に絕對の御信用

ため南京に招いたものとみられてるる 【北平十八日發國通】山東省 | 主席韓復渠氏は過日冀察政務 新事態に對し り商店協會で保管中の品物をれは新京協定の實行による解れは新京協定の實行による解れ、同業者の競爭、 は自然解決に向つたものムそれは新京協定の實行による解れ、 宋に提携を申出 づ の如く語る いて入江湳州電業副社長は左今次の電氣供給規程改正につ

人質として南京へ

てをらず、また午後十時を過一府が兩者を捕べて人質にする」でありといふ以外には未だ現地 十八日営地を出設、南京に赴め野人工氏は安全に西安に は學良氏の財産整理のため、ため蔣介石氏は安全に西安に は學良氏の財産整理のため、 は學良氏の財産整理のため、 は學良氏の財産整理のため、 は學良氏母堂ならびに妹 (大津十八日登國道) 天津居 た

にあるため、蔣鼎文氏からは、
が西安にあつて特別の環境のだが、蔣介石氏の報告は同行集された中央全體會議に除

張學良の母堂

齊々哈爾および吉林の電氣 特別市新設市街、同城内、 安東舊市街、新京 村別市新設市街、同城内、 今回率

礼長談

主総會を開催、解散手續を決設に伴ひ鮮銀關係の負債整設立に伴ひ鮮銀關係の負債整 社(資本

今次電氣供給規程 人江滿洲電業副

ト市場分割 が市場分割 か市場分割

割職はある程度の制 紛争の前の如き激甚

ピアに經濟戰 再開

白となり、十八日午後一時過ならびに商法運反の事實が明

丁實業相歸任

丁實業部大臣は十九日午後一時着々あじあるでハルビンか 往 來

高 9村

機してあるわけである、またが、朝日とか、朝日とか、新京百貨店等が騒然たる地盤を持つて将来の登展を策してある、先づさった。 一つとこんな具合で邦人口僅かった。 一つとこんな具合で邦人口僅かっとこんな具合で邦人口僅から生建連にである。 一つとこんな具合で邦人口僅から、 一つとこんな具合で邦人口僅から、 一つとこんな具合で邦人口僅から、 一つとこんな具合で邦人口僅から、 一つとこんな具合で邦人口僅から、 一つとこんな具合で邦人口値が 一つとこんな具合で邦人口値が 一つとこんな具合で邦人口値が 一つとこんな具合で邦人口値が 一つとこんな具合で邦人口値が 一つとこんな具合で邦人口値が 一つとこんな具合で邦へ ではなくなつた、店自體の死 ではなくなつた、店自體の死

稍八調進

よが、これには輸組側も一本参り、輸出經營は取り止め個人で 一つたが、これは永びく事なくに 「解決した、又昨年からの持ち」で

ちずに捕へる事

頁

をうやら財布の紙をほどき そうにもない今年の春、今年 は一時間短いでえ 型のついた箱入り娘夫への 虫のついた箱入り娘夫への

即買物には悉く

大福引景品券付

◆正月晴着大賣出し≒階

(H

日を守り十九日は早朝事務局 地方係長、多田衛生、薔園消防 地方係長、多田衛生、薔園消防 地方係長、多田衛生、薔園消防

各校除幕式 中 場小學校の二宮尊戀先生銅 中 場小學校の二宮尊戀先生銅 所 ら催された、學校長の式聯 管理者の祝辭に續いて加藤氏 の挨拶あつて後見童の手で惠 北日午前九時から櫻木小學 村田午前九時から八島、西廣

あと戦時間に逼つて來た かくて暮れの

ので取締目標は長時間路上に が之等に接近した場所に駐車 地名もの、消防署直前及其兩 せるもの、消防署直前及其兩 は消火栓より三米以内の場所に駐車 してゐるもの、火災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、水災報知機及 してゐるもの、方路 に駐車 に対した場所に駐車 に対した。 してゐるもの、方路 に対した。 してゐるもの、方路 に対した。 してゐるもの、水災報知機及 に対した。 してゐるもの、水災報知機及 に対した。 してゐるもの、水災報知機及 に対した。 してゐるもの、方路 に対した。 してゐるもの、水災報知機及 に対した。 してゐるもの、方路 に対した。 してゐるもの。 、水災報知機及 に対した。 してゐるもの。 、水災報知機及 に対した。 に対した。 してゐるもの。 、水災報知機及 に対した。 にがし、 に対した。 に対した。 に対した。 に対した。 に対した。 に対した。 にがし、 にがし、

ルの一隈に

百都警察乘山

連副總監白ら陣頭に立つて

し指揮

ふ始末暮は迫るし金はなし

難受ンペンル

内蒙義軍援助ご併せて

る揚に都

(=)

電々分會の

違する

かな笑顔も交り藤曾であつた。四年記念就質大舞踏會を催す出である。

轉

廣

告

| 設大會を閉催、開會の窓 本本祉大講堂において排 がしては いては十八日午後三時ト

四十女万引

で取調べをうけてゐるで取調べをうけてゐる

岡村中將

と軽い財布を懐ろにデバート を軽い財布を懐ろにデバート と軽い財布を懐ろにデバート なし畿反物二反と半標二枚を米たがほしいものだけに金は等を見て歩き滿鏡消費組合に 華燭の典、をま 「東京國通」第二師團長岡村 寧次中將は男やもめ生活十一 等次中將は男やもめ生活十一 年を目出度く解消、十七日麴

フヰギュアー

変そうに仔熊は

本天省生れ孫喜信 (二〇) は の三女本天省生れ孫喜信 (二〇) は の三女 大八日午後三時ごろ奉天へ闘 筆燭の たいたり、かへつて見たら十 恥かしに十 の旨屆出でたので係員が犯人 で植田 復査中驛前廣場を被害品を拘 官と共 の へて逃走してゐるのを發見建 身トリ

煙攻め、案破る

ない、年も「いゝ年をして とばかり、十つか とばかり、十つか になったい、これ はさせない、これ

海軍榮轉組辦京

銀行員宅向女中數名入用 本人來談あれ 本人來談あれ

中募集

滿洲與業銀行內栗田

一、児童聖書學校 廿日午前 九時 二、禮拜 午前十時 説教「程音の爲為に」 三 笠 牧 師 三 笠 牧 師 三 笠 牧 師 日本ホーリネス 來聽歡迎

アメリカノト・マニキューロー 日本人に教授す希望者來談

米國式バーマネント

日本橋通ヤマトホテル正門前富士町角

ビュティー

ーラー

美容術教授

一般美容術に應ず(一回七圓)

貸 家設間場 賃備取 所 御用の方は

年齢十七歳より廿二歳まで 女店員%集

履歴書持参本人來談のこと 本 橋 通

> 會葬御禮 林

御問合は電話三二二一六番の賃一ヶ月壹百圓

支

新京富士町四丁目ノ四

お待ち無れ 金州新澤 期 岩 通 七 0

小樽詰賣出

り診察可仕候當分御斷り申度尚ほ宅診は從前の通常分御斷り申度尚ほ宅診は從前の通 思家先各位御中 産婦人科は往診に可應候 內科小兒科 肥後弘子 日滿法曹會理事 日滿民刑法律事件諸般

原籍事務所

田 三種約三十五萬册に對し第十 て居るものを奉天、吉林、黒 主西 五頁に記載せる新興端洲國の 龍江、興安、熟河の五省なり 衛西 五頁に記載せる新興端洲國の 龍江、興安、熱河の五省なり 衛西 三種約三十五萬册に對し第十 て居るものを奉天、吉林、黒 主

會した

新京署で發見行政處分協議

の日記帳

中央銀行忘年會

麻雀天狗俱樂部 り候る大学店とは開係無之候間為念謹告仕り候の大学店とは開係無之候間為念謹告仕りない。

事係迄申し出られ度いと 事係迄申し出られ度いと 本語取せる事を自白盗品もあるが被害者不明で處理に困つ てゐる、心霊りの人は同署刑 でゐる、心霊りの人は同署刑 ・ 立案と創作をやる店が出來た といふ廣告嗣案と店舗装飾の 圖案の構成社

廣

事務所

電話三・四七四七番新京曙町三ノ二四

法辯 學護 士士

剽辯辯 四理護

等土土

廿日試驗 る、試験課目は次 救世軍日曜講壇 組合教會集會 普通學校正門前 高橋 牧 師, あひし人を 調整機工門前

▼男子==スク1 1一、四、五 聖靈の臨在を望め

。 設間場 備取取

六疊、六疊、二疊、質四〇圓

貸

間場

於事、國呂、灑水媛房、水洗健所、瓦斯 申込吉野町二丁目 ・ ■ (3) ■ 0二五番

電(3)三〇二五番

九日午 前九時 發列車 でそれ 木大佐、岡部少佐の三氏は十 木大佐、岡部少佐の三氏は十

一、程壓壓校 午前八時升分 一、禮拜 午前十時十五分 大友 牧師 日本メソデスト 日の出を拜す集

新民早起會七時十五分 七時九分) 七時九分) 七時九分) 七時九分) 新京互禮會申込締切、午後 ト、フヰギュア分會

月日日の日 最高零下10度四 後 十時四六分 前 十時三八分

「扇芳」忘年會

入り娘惡の道へ 保安係は

本第四回北平、天津視察團は が出り、希望者は至急 な期日も迫り、希望者は至急 な期日も迫り、希望者は至急 をままれたい

五 る中にふとしたことから魔が ・ も早く良き病をと心配してある。 ・ も早く良き病をと心配してある。 ・ も早く良き病をと心配してある。 ・ も早く良き病をと心配してある。

馬車内から盗む

民の爲め年末迄土曜も日曜も殺到多忙を極めてゐるが一般

歳末は無休

ひ本月初めに午後五 州生れ季廣文(二十 州生れ季廣文(二十

る泥棒までしてみつ の路上で成松刑事に 今更らながら泣 議事務局長、岩坂海友會長、 鉄事務局長、岩坂海友會長、 大・中野總領事代理、山口蔣 ・岩坂海友會長、 見送りがあつた

曜日は相當人出があるだらら

▲七・〇〇吹奏樂(新京) 薬園▲七・五〇小唄(東京) 楽園▲七・五〇小唄(東京) 楽園▲七・五〇小唄(東京) 薬園本で外▲九・〇〇浪花節



行

與斯肯三〇五番地四月 (官邸前) (京縣) 正斯、風呂、水道、媛房(ベーチカ) 四十五圓 電四一六六八 (國務總理 所入二松永專藏方に及て準儀執行可任候 追而來る十二月二十一日正午東京本鄉區菊坂 追而來る十二月二十一日正午東京本鄉區菊坂 追而來る十二月二十一日正午東京本鄉區菊坂 一時五十分死去致し 一時五十分死去致し 一時五十分死去致し

新京物品交換所富士町二丁目(カフェー級を持了)

大景品付

用品

御

…御進物用品の御下命に……

不口より

クリスマス券

……御正月調度の御用意に……

御支調。度

御

衣

9

待望の銀座キ

愈よあす開館

フオックス、マキノ作品封切

子を變へて二組の夫婦と戀人の間をソワイステイケートに取扱ひ、先輩ルピッチの贔を取扱ひ、先輩ルピッチの贔をである、 でがれの維納」の

調を戦つた十一月

から興行といふものは恐らしから興行といふものは恐らして堂々かれる企劃の下にあつて堂々 さるものである、 殆んど十年と「姙娠の映畵」の組合せは

本カフェー「238」、明朗 と高笑ありて却々よろしい、 順子、美智子といつ た顔鯛子、美智子といった顔帽子、美智子といった顔鯛子の上之なぞいとく 憂き 「此の上之なぞいとく 憂き いことは勿論でするにするにするにする。 た青年紳士の心臓に實任のなる。 たませうへ呼でありませら、ノックされる作機はそこいらの青年神 大きがなられもなく、 でありませら、ノックされるなく、 でありませら、ノックされる作機に変き

(新京神社前) (新京神社前)

●一百の人 半途にして挫け ざる様注意して進むべき日 未と辛と丑が吉

十日の日曜日は午後二時より五時まで

費茶菓附羊一·二〇

ロルカ

〇〇まで

近く日本訪問

五黄の人 進路は塞り活氣 **悦びの中に悲み**

佘を催ます

家族神同伴却越上下

广橋太

マガルシャの食命 本 十世紀社、「奇傑パンチョ」のウオーレス・ペアリイ、「愛のデューシ・ボールズが主演する映画で「情無用ツ」のジョン・ボールズが主演する映画で「情無用ツ」のジョン・ボールズが主演する映画で「情無用ツ」のジョン・ボールズが主演する映画で「情無用ツ」のジョン・ボールズが主演する映画で「情無用ツ」のジョン・ボールズが主演する映画で「情無用ツ」のジョン・バード・ハッバード・アッド・トゥッバード・ハッバード・カット・ハッド・ハット・ハッド・ハット・ハット・リットの影響により脚色にはM・P・リップスコームがジーン・ファウラーと協力して當つたアメリカの観闘を布告した、これと同時にスペイン軍に包置されて危機に陥つた、米國からガルシャ将軍はスペイン軍に包置されて危機に陥つた、米國からガルシャ将軍はスペイン軍に包置されて危機に陥つた、米國からガルシャ将軍はスペイン軍に対象を表表した。1000年の一場面・ア・、銀座キネマ二十一日対切、寫質はその一場面・ア・、銀座キネマ二十一日

虚建 大丙日宿 安子曜

1 ジアイオリンの世界的巨 はいど十六日ニューヨーク出界的巨 はいど十六日ニューヨーク出 接日本訪問の途にのぼるはず だが、同氏は十二月二十四日

稱しました。同じぐ店内の表がに預つてをきませう▲カフめに預つてをきませう▲カフ

飾をかへて諸嬢が張切つて

れど午後は悪化の兆候注意

答贈 品品

歳末·クリスマス·新年。贈物に

計·裝身具·銀器·金屬器·寫眞機·蓄音器 をと存じます是非一度御清覧 して陳列致しました何かこれ でと思召す品が1つはあるこ

京

置

計

二、〇〇より

一五〇、〇〇まで

新 洋

正

月

衣裳

陳

列

即

賣

會

御贈答用品

地陣紗

召尺

三圓綠名古屋帶

御贈答用品

額 名古屋帶 四陣特製

部服吳部物間小

先づ他店で御撰定

13

って御氣に召さぬ節は

元 五 元 五

是非中

賣 景 圓 煙草セツ 七、〇〇より 三、五〇より 五,00より一、1100、圓

一六〇、〇〇まで

二五〇、〇〇まで

掛時計、 外に銀器、食器セット 紳士、淑女向時計各種 指輪、帶止

新京日本橋通十七

店

実の三人

ラ K ш 大

夜も御便利

午後九時まで營業

7

H

會 特 製 いか ラる ンだ ブジ賣出

谷 電話(3)三八五四 時 る結核患者は甚だしい胃腸衰弱に陷つてゐますので、安静

果も見逃せぬ點であります。

であります

れ排泄されるわけであつて、

即ち盗汗、衰弱が甚だしいの

れず、また吸收の機能も衰へてゐる為に榮養素も身につか從でて消化酵素の分泌も少く、ために食物はよく消化せらしてゐて一種の無力狀態に陷つてゐるからであります。 慢性胃腸カタルの癒り難いのは、胃腸の組織細胞が衰弱

でれに転して従来は、消化劑を服んで消化作用を補ひ、收させるといふ様な庇護療法が行はれてゐました。 選素(わかもと)は斯うした庇護療法とは全然性質の異 者素(わかもと)は斯うした庇護療法とは全然性質の異 で活力を興へ胃腸全般の機能を健全にすることを特長とし で活力を興へ胃腸全般の機能を健全にすることを特長とし 至身の榮養が衰へて貧血し

あります。

冒、氣管支カタル等に罹り難い强い體質にし、且つ熱量の補給を充また結核には、全身の抵抗力を强めて、病勢を悪化さす因となる感 て胃腸の全般の機能を强健にし、寒冷の刺戟から起る下痢をも防ぎ

3、多種のエンチーム、グルタチオン其他の成分の綜合作用によつ 種々の効果を發揮します。 であります。 くなるにつれて、 ヘーフェ菌劑 若素(わかもと)は豊富なビタミン 病勢の悪化し易い 寒冷の刺戟から起る下痢をも防ぎ のは慢性胃腸カタルと結核

消化を助け便通を正しくする

なく、便通は生理的に正しくなつて來ます。この効果は给從つて無理な食師の制限はしなくとも消化不良を起すこと は期せずして数はれます。 ら旺盛となり、騰蠕動の過敏は矯正されて胃腸の無腸の機能が健全に立還れば消化酵素の分泌や吸收促てあます。 若素(わかもと)を服用して胃

若素(わかもと) は是非おするめ致したい新療法の薬物ですから、服用を廢すとまた悪くなるといふ様なおそれがなすから、服用を廢すとまた悪くなるといふ様なおそれがない。だから慢性胃臓カタルで派く憫んでゐる人々には、 度、有効な 多種類の對症薬を併用したと同様

流汗と衰弱を防 ぎ榮養を増進す

もと)の特色である細胞原形質脈活作用によつて、かもと)は非常に愛用されてをります。それは 若 盗汗に悩み衰弱の恢復の投えしくない患者からて、榮養分を豊富に揉らなげればなりません。 た胃腸に活力を與へて、消化、吸收の機能を活潑 にアミノ酸、ピタミン、その他 衰弱し 岩素へわ

多種類の榮養素を補給して

にして代謝作用の亢進を防ぐと共に胃腸の機能を

旺盛にし

管内の新陳代謝、殊に蛋白質の代謝が元まる為であつて 攝取するわけでもないのに甚だしい盗汗に悩むといふのは 振りなるかけでもないのに甚だしい盗汗に悩むといふのは

随虚蛋白の分解によつて水分が

代謝の亢進と密接な關係があり、患者は格別多量の水分を結核患者に最も多い、盗汗と身體の衰弱は、體内の新陳

であつて重症に移行しつくあるもの程、體内の新陳代謝がであつて重症に移行しつくあるもの程、體内の新陳代謝がであつては五〇%以上に及ぶことがあり、病勢が進行性者にあつては五〇%以上に及ぶことがあり、病勢が進行性者にあるもの程、管内の新陳代謝が進行性がある。

生じ、

盗折となって排泄されるのであります。

発見の抵抗力を最め、感冒や氣管支カタルの脅威を防ぐ動いると)を服用すれば喰菌作用に効果のある白血球、及びかもと)を服用すれば喰菌作用に効果のある白血球、及びがあってが、これが為いて綿核菌の勢力を控き、貧血を恢復してすが、これが為いて綿核菌の勢力を控き、貧血を恢復してすが、これが為いて綿核菌の勢力を控き、貧血を恢復してすが、これがあります。且つ、 若素(わまりの抵抗力を最め、感冒や氣管支カタルの脅威を防いで、盗汗や衰い

る特殊の菌種を特許方法により製剤化せるも

菌の中、もつとも醫藥的價値に富む 若深(わかもと)は數十種を算す

優秀な

のにしてその主菌は日本薬局方『薬用酵母』 試験に合格せるのみならず、 1 B2の含有量はあらゆる生物 白米食に飲乏す 名に御注意の 種の類似





ゔ

車の総合機約を使用開始の 東の総合機のである。 東の他旅行等、三圓券、五日前から取扱のである。 東の他旅行等、三圓券、五日前から取扱のである。 が、急行券、三圓券、五圓券十一個、五十個、五十個、五十個、百里の変換に対してある。 東京で百圓以上の金額に対してある。 東京に危險でチェック(旅行小切 非常に危險である。 「本行をする場合多額 を持ち歩るくことは 大田のの観に対してある。 を持ち歩るくことは でする額に対してある。 でする場合多額 でする額に対してある。 でする場合多額 でする数に対してある。 でする数に対してある。 でする。 を持ち歩るくことは でする。 でする。 でする。 でする。 を持ち歩るとしてる。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする

門司迄の乗船券を取扱つてゐ を質替へる面倒も省け便利 である 圓平窯器展

本差出上の注意=郵便局の窓口ボストいづれでもよいがにならぬやう必ずばらりへにならぬやう必ずでもよいがにならぬやう必ずで、完全ではまること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、宛名は明瞭に記入すること、元になる。 世二十五日の日曜日は午後五時まで延 時から午後二時まで三十日三時から午後二時までを 次に年末年首の郵便局案務時 世二十五日の大正天皇祭富日 と二十五日の大正天皇祭富日

本事務休止=集金郵便受付は 二十五日より一月三日迄取立 市内郵便引受は二十五日より 一月七日まで、月掛貯金集金 は一月一日から一月三日まで は一月一日から一月三日まで は一月一日から一月三日まで

種の作用によつてニキビ・

シミを防いで美

には膵臓酵素及びア

します。 更にクラブー

海郵船長崎、 鹿兒島

編切迫る 恒例新年互禮會は一月一日正 年(改正時間)から記念公會 堂で擧行されるがこれが會券 は一圓で滅皴事務局地方課庶 があた。 新年互禮會

て出來ることであります。

ムによつて

美身クリームによって

自午前八時 自午前八時 自午前六時

日より州日まで

たれはクラブ乳液の中に 専 合本ルモンの配合の他に、 キビを分解を消して 色の白いが

す。又クラブ乳液は脂肪や汚れをこりが皮膚から吸收されて肌の内部から若、変らせる美養作用をするからでありま変らせる美養作用をするからでありま

水粧化り返若

白白花白

から

別取扱は準備 萬端整 ひいよく (計目から市内各房所一湾 で取扱を開始すること」なつに取扱を開始すること」なつに取扱を開始すること」なった、例年を賀郵便取扱に関した、例年を賀郵便取扱に関してあるがなかく 徹底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本底せず種々不便が多いので本

年賀郵便

取扱方放送

迄の乗車券とか或は大連から 素の便宜を計る総各銭道、汽 船會社の乗車船券類をも取扱 でてをり例へば安東から東京 は、 な奉天小倉園平氏はこんど日本の傳統的工藝品たる陶器の作製に成功したので明年度勿を大興公司米良氏の斡旋で奉天、新京に閩平窯器展覽會を 展催する豫定であるが、滿洲土産品界多々時代に右圓平窯器は立派な郷土藝術品として 來年匆々開催

液を

別車内盗難防止週間 出版として年末特別警戒を保管方についで旅客に注意を保 対療競するのに鑑み、盗難事 中は実客に對して盗難強防を は最近旅客列車内の盗難事故 行動を監視するなほ列車運行 が頻競するのに鑑み、盗難事 中は実客に對して盗難強防を 対を防止して旅客の不安を一 掃するため管内一齊に來る二 掃するため管内一齊に來る二 一 描するため管内一齊に來る二 一 本どに貴重品を に止めさせるなどその他適宜 は 標内で盗難にかゝるものがあ るる

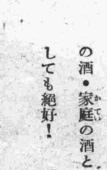
北鮮線經由敦賀又

自午前九時

1 (L)



/5か月の部の口は物達作



絶好の贈物! 尚語 つくつたシャンパ 味…香り…醉心地 ン! 先様の縁起 養價著大! 日常 を祝ふ意味に於て ・・總て快適! 禁 林檎から



数無する等の作者を を対象の両機能を がある等の作者を がある等の作者を がある。 有して居り 食慾增進 贈物! 人体必須 を併有する真に優 の榮養素を幾多保 意味に於て好個の 消化促 上が

劣らぬ名酒!堂

堂たる御進物し

スキーにも断じて

いかなる舶來ウヰ

れた良質葡

角瓶入と七年貯蔵

4

種類・十年貯蔵の



しい! 一瓶は實 な汁! 血色をよ 濃縮したものー に林檎三十五個を にする効果が素晴 くし肉附きを豊か 新鮮な林檎の純粋 喜ばれる まつた 風味は まことに めて召上るその 等で五六倍にらす 水・湯・タンサン く満点の御家庭向 にはおやつとして 合ひ 特にお子様 どなたのお口にも 爽快! 老若男女

清香・深き味!

ヰスキー たかき

日本唯一の本格ウ



汁檎林な粹純

恢復にも役立つ! が復れのと 朝の飲物 三時の飲物 三時の飲物 だんらんの 1封度•12封度• 子封度の三種あり 誠に好個のもの! を贈る意味に於て 先様に良い日用品 もよい! その一 スは味も香りも質 の必需品・トリ





、政吉は、あたりを見いふ聲が、自分ながら

樂譜 讓峯 攜 郎

_をムバルアェチブクガ。乾はに用答贈御

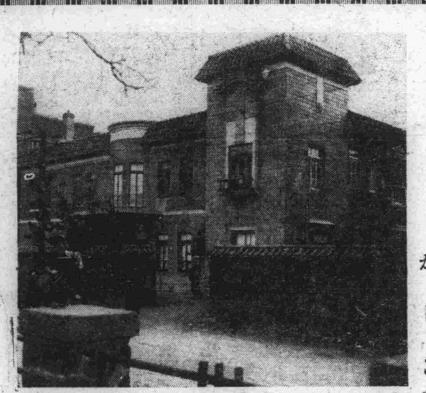
ひ揃品富豊のもな新嶄のンイザデ

(スピーサ料無影撮念記の後最度年本はに方の上買御上以圓二)



含業時間至午後十一時 追而勝手ながら御食事御宴會等前以て御

吉野町記念公會堂前

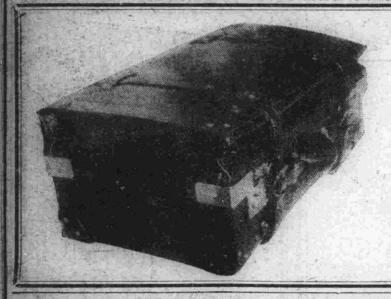


紙上を以て御願ひ申上げます まして幾久しく御引立の程失禮

卒御宴會に御會談に精々御利用下さい 店の運びこなりました設備其の 客様本位に萬全を期し居りますれば何 分注意なし調理部主任は本場より招聘 た各位様には益々御健群に被渡 し味覺の王座こしてサービス等總て御 中の處漸く來る十二月二十二日より開 舊業を廢ー割烹店を開設致す可り 申上げます此の段皆様の御勸め

開 店 挨

本年も余日少く寒氣も一入加り

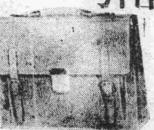


店門専のンバカ

上参報御のも理修

番 六 九 〇 五 (3) 話 電

引割一品商全





二十日より 末日まで

誰は有運福。※。為四時壱金業



一月は微騰

0

總務廳統計處の調査によれば 1一月二十日現在の新京以下 1一月二十日現在の新京以下 の五類、すなはち蔬菜類の三 の五類、すなはち蔬菜類の三 の五類、すなはち蔬菜類の三 の五類、すなはち蔬菜類の三 の五類、すなはち蔬菜類の三 の五類、すなはち蔬菜類の三 の五類がよび、 での他食料品 のの順であつて、下落せるもの

火燃料類の〇、八%の順で徳 物慣指数においては四、四% 物質指数においては四、四% 準としてみれば全品類にわた り騰貴を示す、すなはち穀類 の六三、七%をはじめその他 を料品類の三八、〇%調味・ 七四%無類の三八、〇%調味・ 七四%無類の三八、〇%調味・ 七四%無類の三八、〇%調味・ 七四%無類の三、一%の順 にてこれが總物價指数におい ては二三、六%の品額の一三 では二三、六%の品額の一三 では二三、六%の品額の一三 では二三、六%の品額の一三

錦海挑遼大安營齊吉哈奉新 哈 爾

清明命

| 野戦戦は

第一回

政府海外排 一一億八千餘萬圓 「東京國通」大蔵省では十八 日政府海外排び節約協議會を 定額を決定したが、總額工億 定額を決定したが、總額工億 定額を決定したが、總額工億 上更に前年度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百餘萬圓にしてこれを前年 度の三億四千八百十二十四 上更に前年度においては滿鐵 本のは前年度においては滿鐵 上世がよる特別の支拂があつたが本年度に はかよる特別の支拂があったが本年度に はかよる特別の支拂があったが本年度に はかよる特別の支拂があったが本年度に

英國の日本船制壓

對策甚だ困難

★市俄古小麥 本 市 俄 古 小麥 本 月 限 一 弗 三 元 値 八 分 五 月 限 一 弗 三 元 値 四 分 応 袋 カ ル カ ツ タ 麻 袋 ・ 二 留 比 三 分 九 一 名 地 三 分 九 一 名 地 三 分 九 一 名 地 三 分 九

各地持產市況

各國間に海運戦を惹起か

▲山海關稅 學濟需品局 官宿舍新樂工事 官宿舍新樂工事 市立醫院給氣系統別切替裝 置工事 市立醫院給氣系統別切替裝 置工事 市力日午前十時

ベオブ = 十七五三二現 ン1ロ▲ 月月月月月月 ゴム1日 | 限限限限限制

台、全

一般ないでは、 で項目別に見ると を項目別に見ると で項目別に見ると

電業明年 千五百萬圓計 諸施設、五ヶ年計畫に呼應 0 事業費

\$\text{\$\text{\$\hat{\\eta}}}}}}\eta\text{\$\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\\eta}}}}\eta\text{{\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\\eta}}}\eta\text{{\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\\eta}}}\eta\text{{\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\text{\$\hat{\\eta}}}\eta\text{{\hat{\\eta\text{\$\eta\text{\$\hat{\\eta\text{\$\eta\t

◆硫酸工場風車間一 機機能源分品撤去

百五十個四十號 一十二個六十錢 十二個六十錢 十二四六十錢 十二四六十錢

第一回

本来天浪速通一九減雲百貨店 等命 三百○九圓三十五錢 等命 三百○九圓三十五錢 等命 二百○三圓十六錢 等命 百八十六圓八十五錢 本天浪速通池、減雲百貨店 一本天浪速通池、大圆十六錢 本天浪速通池、大圆十六錢 本天浪速通池、大圆十九 大圆十十九錢 大個川工務所 本家、屯昭和通九曲中桂方給 水工事 百二十一圓八十三錢

商况欄 海外經濟電報

御遺種イ 魚 各 答 答 答

御利用下される

7

ズ

歲

出

の好

機

會

U

製

造

3

い値段は卸値にて

通

· 席子椅下階裝改部内 爲の設新へ替取部全

▲阪神日英為皆 第一回 二八弗二分二 分五 各地株式市況 一志二片一次

満洲國の産業開設 五ヶ年計畫は出來 た、これについて たのであった▲し たのであった▲し かし満洲の基幹産 かし満洲の基幹産

明 (十二月十九日前場) (十二月十九日前場) (十二月十九日前場) (十二月十九日前場) (十二月十九日前場) (十二月十九日前場) (十二月十九日前場) (十二月限 (10元) (10.5) (1 元章 三章 些

一世代 からくり歌劇 悪魔の疾走 1.07 5.04 9:01

の巨人の道 マヤスマ

THE SERVICE STREET STREET, STR

電話(3)

五五十

大 と非一度御清覽下さいませ 特別原價提供原價品は窓内に陳列してあります 特別原價提供原價品は窓内に陳列してあります

京新の裝新いさ下 3=0

夏川大一 株高オー N 續好評に付き 坪內美子 笠原章一 • 丰 三原作 竹內良 意 • 邦子・ル 鄒 な 日守新一 主 演 監督 光澤 川井 吉川滿子 育 京三 竹久新 子郎

 \equiv

春

下

階

長

D間日

三切封日廿

強年で洋ク
致末で洋ク
し年シ酒ンチカルは
さ始ア各セヨルオ THE THE PROPERTY OF THE PARTY O 御希 一 一新 設二一場 備階階所築 望

日十一番地(新京百貨店西人) 水道、





うき

(3)六七三

天鯛な楽成り 送新忘 婦羅鍋 し日本間元曉改メ純東京式 別年年 9 談の 御 其 宴 應 會 0 ľ まに 他 すは 特 物 制烹 し引 K ま 立 御 らき 切 すを 相

皆樣

急告

認蔣む氏

親書に

なは飛行場において蔣鼎文氏 上する様希望すると共に武力 にする様希望すると共に武力 にする様の中止を指令してゐると

福式城部下の軍餘は約二千名 機虎城部下の軍餘は約二千名 が成氏の私邸に健在であるが に城氏の私邸に健在であるが

宋子文氏 西安に直行 には十九日学後一時五十分南 直行した、午後四時同地漕の

羅津港都市計

畫に

満鐵愈よ本

關東軍も積

(上海十九日登國通) 入京し 、大路県文氏を関み諸要人参集 、大路県文氏を関み諸要人参集 、大路県文氏を関み諸要人参集 、大京し 、大京し

兵變の直接原因

将氏の綏遠戰線發動命令

られてゐる。

閣錫山に

完成せん

日本福湖水時代を現出せんと日本福湖水時代を現出せんと日本福津築港工事は豫記通り着を進行し第一期計置は既に着を進行し第一期計量は既に

. (-)

京の正は下野の決定を固めてある。大きものに非ず、全く學良にも勿論實力を解惑する、学良にも勿論實力を重大なの。一般を表しませる。

(北平十九日設國通) 張學良 氏の今次ターデターの直接原 氏の今次ターデターの直接原 あつたと傳へられてゐるが、 電地の信ずべき筋の觀測によ

本の中央軍の殺盗出動の留守 一本の中央軍の殺盗出動の留守 の血路を開くべく西安附近駐 の血路を開くべく西安附近駐

(日 曜

は中立

但、

分離の腹

で楊氏の統率に服してゐる外で楊氏の統略力を失つてゐる狀態であると

に從事しつ、 に從事しつ、 は西安、それ は西安、それ は西安、それ は西安、それ は西安、それ は西安、それ は西安、それ

張學良軍に呼應して中央分離の行動に出る可能性がいよいよ婚大して來た合四川はあくまでも四川人の四川を目標に動亂の局外に立つことに決定したと傳へら唇四川はあくまでも四川人の四川を目標に動亂の局外に立つことに決定したと傳へら團長會議を開き時局對策につき協議の結果、中央軍が張學良軍に對し武力を援動する。

(日)

日の强硬決意を打電した、緊迫せる時局はいよいよこれによつて右か左の重大轉換を來すべく、こゝ一兩日の局面一、十九日午後六時までに蔣氏の自由を恢復せざるときは中央は直ちに總攻撃を開始する一、中央の威鬱尊重のため釋放の形式をとらず蔣介石氏をして自發的に南京に躊還せしめることに昨夜および今朝の二回に亘る會議の結果、張學良氏に對し

蔣氏釋放せざれば

に總攻撃開始

中全會閉會式當日兇漢の狙撃が、「ジュネーブ十八日漫國通」と重要打合

事件の鍵はモスク

7

學良通ツの事實績

瞞

駐英、佛兩大使

國民政府學良に

打

老厅

と妥協工作の發展如何によつては日本政府としても靜觀的態度を繼續し得ぬとの決意を示唆し正午會見を終つた。」がからこの點充分御承知置きを願ひたい」が如き國民政府と對日宣戰を主張する張學良氏との妥協工作の推移如何によつては自然重大關心を持たざるを得ぬからこの點充分御承知置きを願ひたい」と答へたので有田外相は重ねて『十七日の會見の際日本政府の態度は申上げてをいたが傳へられる通知がかい』と答へたので有田外相は重ねて『十七日の會見の際日本政府の態度は申上げてをいたが傳へられる正知がある。」と答べたので有田外相は重ねて『十七日の會見の際日本政府の態度は申上げてをいたが傳へられる正知がある。

は頗る注目される態度を繼續し得ぬとの決意を示唆し正午會見を終つた。」

「本日の新聞報道によると蔣鼎文氏が南京に躊還し、南京政府と張學良氏との間に妥協工作が繼續しつゝありとでは重大關心を有する旨を明かにし南京政府の善處方を要望した、すなはち右會見でまづ有田外相から呼となつで來たので有田外相は十九日午前十一時半駐日大使許世英氏の來訪を求め、帝國政府は妥協工作の推移如けては、靜觀的態度を續けてゐたが蔣鼎文氏の南京歸還により國民政府と張學良氏との間に政治的妥協の空氣が漫しては、靜觀的態度を續けてゐたが蔣鼎文氏の南京歸還により國民政府と張學良氏との間に政治的妥協の空氣が漫しては、靜觀的態度を續けてゐたが蔣鼎文氏の南京歸還により國民政府と張學良氏との間に政治的妥協の空氣が漫しては、靜觀的態度を續けてゐたが蔣鼎文氏の南京歸還により國民政府の動向も明かでなかつたので帝國政府と

社合油灣展九

【頁二十刊夕朝紙本】

良南京の妥協説

下當局成行を重視

外相許大使に決意示唆 賞讃の的となってゐる 件以上の驚きをもつて迎へ、は徳王の通電に接し、西安事

硬方針に些か野望を挫かれ、 大野望を抱いてゐたが全國的 な悪評を買ひ、殊に政府の强 な悪評を買ひ、殊に政府の强

相外田有大日駐許

(上) 使

を断念する。

東京爲替銀行

令を 酸した

は十八日協議まれる來る世界と決定した。

窓に機去れりと見て圏錫山氏に安協斡旋を懇談するに至つた、 圏氏は學良氏の助命に奔走り南京に慰を賣らんとの一より南京に慰を賣らんとの一より南京に慰を賣らんとの一とりですること、なつたものと

・は一齊に蔣介 してゐるが、 であるが、

生死を生死を

でも擴大し得 総遠問題を練めかつ

態度頗

德

停

戰

命

令發す

線に向け即時停職命令を發し 停職通電を設すると同時に前 標工養軍總司令德王は十七日 で設立を設定すると同時に前

年忘年新

割烹

目丁二 堂子太) (3) 話電 Ξ

五十人樣迄 御引受け致します

味覺の王座

ふぐ料

御宴會の御豫算に付ては 如何樣にも御相談に應じます

なべも

活洲獨特の 理

洲活非是

店 店 店

100本 一〇四本

ふとん商組合 四等 五等 二等 等 なく進星致力 に左記の景品を洩 お買上げ高金三圓毎 景 加盟店履空 祝町二丁目九番地(太子堂前) がルマコア目 玉屋 池田布團 ちぬきや布團店 岩見屋布團 サクラヤ布團店 俱 個個個個棒棒 します 布 屋布團 團 店 店 店

現行 改定 世紀 世紀 五十월

改同同同同改

齊吉新新安奉 京國都市城 哈 城區市城

爾林內域告的

一三一二二 一七九三七六定 四七七五八〇類 %%%%%%

三七六八九〇

三銭 一銭 発 では、 一貫 では、 一貫

ツ十五年以

三三四四 三三三四 四四四五 三三 錠銭銭銭 銭銭銭銭 銭銭銭銭 六八 六 二四 五七九五 六八

変 定 上ワ

ソ聯の共産業機関紙が「日本こそ張學良ターデターを指本こそ張學良ターデターを指述やらな論法を取つたのは、いかに反間苦肉の策とはいへいかに反間苦肉の策とはいへの動揺に拘はらず國防工作を必要ける相意と能力とを示して、かゝる事態のもとにおいて、かゝる事態のもとにおいて、かゝる事態のもとにおいて張學良氏の行動はまさに支地はんがためいかやらに口頭伸の要求を表示しようと張學して、かって張學良氏の行動はまさに支地はんがためいかやらに口頭伸の要求を表示しようと張學

大の如し 東京 本の 金 本の 電気料金 改正による現 一 大の 電気料金 改正による 現 一 大の 如し

麗麗 麗 麗

果、ホーキンス級巡洋艦五隻の脚政府はさきにロンドン海軍を終約第十一條を援用して驅逐艦の超過噸數を保有したが、電力の結果を提出して驅逐

外務異動

募を希望してゐる、賞金は一が、整務司では明年一月十日が、整務司では明年一月十日

の局、部長級人事刷新の第一【東京國通】有田外相は省内

製の外に

巡艦保有

明春 前は勿論のこと 来議會會期中にも提出の運び に至るや否やが頗る危ぶまれ

說

貴革案審議

は

明年に持越

試案審議核心に觸れる

か

革命軍々艦

【東京図通】十八日の貴族院 された幹事試案について委員 の論叢は幹事試案

愈よ誕生する 拓殖獎勵館

明年度豫算に卅萬圓計上

の関現を の関現を の関現を の関連を の関連を の関連を の関連を の関連を の関連を の関連を の第一次事業費であつてゆく に大力とは支俸諸國等においては内外地 進めてゐたが十八目下 F 期別 をとれが の第一次事業費であつてゆく であつて満洲移民・おいては内外地 進めてゐたが十八目下 F 期別 をとは必 であつて満洲移民・おいては内外地 進めてゐたが十八目下 F 期別 をとは必 であつて満洲移民・ 中 本 が一であつて満洲移民・ 中 本 が一であつて満洲移民・ 中 本 が、 南洋經濟提携の實践期に に大力に現在構成ある拓殖豪謀 一、 拓殖奨勵館 日本人の 拓 ・ 大使館一等記官(ドイッ) からといふのであるが、 全をであって満洲移民・ 中 本 が、 南洋經濟提携の實践期に に大力に現在構成ある拓殖豪謀 一、 拓殖奨勵館 日本人の 拓 ・ 大使館一等記官(ドイッ) 一、 拓殖奨勵を員會 官民閥 「大使館の等下 下 本 の 大使館一等記官(ドイッ) 大使館一等記官(ドイッ) 大使館一等記官(ドイッ) 大学(1) 一、 拓殖奨勵を員會 官民閥 「大学(1) 「大学(2) 「大学

政 に止り、政府自らその實現を 期待してはゐまいとみてゐる 別待してはゐまいとみてゐる 「反映せる結果と言はれ、この 答申が幹事試案に比して著し く微温的なものなることは必 が ことされ、かつ調査會の答申

三百数十の多数に達してゐる歌の應募狀況は日、滿文合計歌の應募狀況は日、滿文合計 滿洲國警察歌

募は早く

新京室町尋常高等小學校 職員を命す、四平街地方事務 (十二月十日) 職順東七條尋常高等小學校 無順東七條尋常高等小學校 無順東七條尋常高等小學校 計 總 佐 藤 說 治 (十二月十日) 新京商業學校教諭に任す 特二額領事館 新京總領事館 (十二月中日) 新京市下谷商業學校 教 諭 水 野 梅 次 新京市等額 調 衛 佐 藤 說 治 (十二月中日)

月から三萬五千噸級主力艦 月から三萬五千噸級主力艦 1ルス號の建造を開始する 1ルス號の建造を開始する 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦は 1、次定したが、右主力艦

ソ聯汽船砲撃 ベイン革命軍艦はオラノ沖合 でソ聯汽船コモソモル號に停 船を命じ且つ砲撃を加へたと 傳へられる、乗組員は全部救 助されたと傳へられるが同船

五よ一七九十り燈銭銭 青海

手形交換高(全型) 新京取引市況 新京取引市況 二二 銭 改四六 定厘厘 五五五六 錢錢錢錢 二四 順厘 五二九三二四 九七九五四一力 %%%%%



年年 贈 始末 綺 喜 麗 品

抽 三二一等等等 十 銭 キャラメルー個宛 一 圓 (商品券) 三十本 一 圓 (商品券) 三十本 圓御買上毎に一本進呈

品製特店弊 特五珍 月 ステ ラ中羮雫

本年も掉尾に迫り各位益々御多用の事と御推察申上候 中十銭に七個宛特賣 致し候へば遠近共御電話下され候はば 電話にての御用命御引立賜り度願上候尚弊店特菓ヤマト最 られず候へ共年末年始の贈答に最適品取揃へ御來駕又は御 扨て弊店議開店早々の 事とて各位の御満足に 充分とは存ぜ 多少にかゝわらず速時御屆申しべく候に付御愛食あらん事 を願上候

CHARACTERIAL TRANSPORTERIAL TRANSPOR

京



温さが逃げて、ゆくので

い風が吹込む

ばかりで

日本室

層申し分があり

呼吸器

「スを防でために火鉢にまつか になづた炭火をつぐ様にし、 また空氣の新鮮をはかるため になった炭火をつぐ様にし、

"スを防でために火鉢にまつ"十度内外を保つ標にして毒

ため になります、また場合によつつか る様にすれば、胸が充分ひろうなるので樂に呼吸ができ様桶

萬人向きの

家西洋料理

な縁で地様に(合)つい斯な額つくづく打守り、ひよ

此の様に、私の声

多に好適です

飯の上にのせ葱の炒めたのをいソースに浸して長く切り御パン粉をつけて揚げあたゝか

型が湯の中に置かれる様な具 合にして、そのまゝ天火に入れ、約五十分乃至一時間蒸し て出します。皿に盛る時は、 ローッ型から肉を拔いて、適 宜に切り分け、パセリの枝と

子供の感冒は

至月季

ますからかつ丼のこしらへ方ますし、お辨當にも應用出來丼物も喜ばれるものでございお寒いときは、あたゝかい

そのまる火にかけ、

一の微塵切、玉子、メ

生殖機能に障害 生殖機能に障害 生殖機能に障害

東京無線

手かと身繕ひ心闘屋も後に

八句連歌

山本東次郎

そなたは如何して來やつた

を申上げませう。

せます。 混ぜた材料をローフン粉、大匙二杯の鹽と小匙一

入抵呼吸器病

型に礼バタを塗つて詰め入れ、ローストバンの中に湯を 型が湯の中に置かれる様な具 つ でして、そのまる天火に入 でして、そのまる天火に入 し、りて、

学者によって

なれど、其方の養父が預りのりませ、調一切なる心は道理しなる心は道理

人覺悟の書置此處まで慕う

死んでは親への不幸、思ひ諦答うけ、夫さへあるに其方と

大切な手當法

黄文

F

×XXX

へ方 度をむき、煮、

遊症に陷る事が一般婦人に比 をの繁殖能力を妨げられ、不 の繁殖まされる結果は、更に

影響によつ

直接的職業上の

○・二〇 講 **

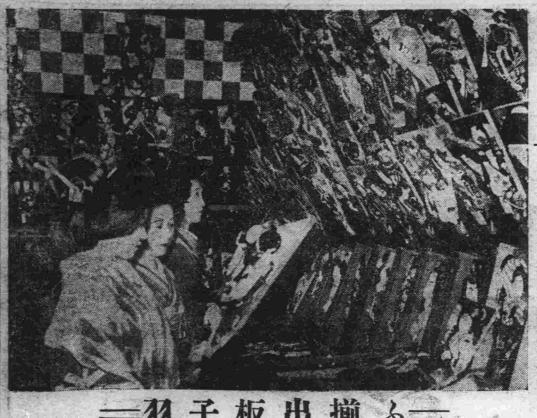
こ、婦人の職業 六・二%と云ふ

日命(合ほね)になるとも世と行きなやむ、男に丁度

あと)跡や逢ふ

壁

ケン粉大匙十杯、



などに比較して一年以上の遅は十五才以上となり、女學生

家庭消毒法

(F)

一独であらう

こうした所

ヘマゴナ

不潔箇所の

△……清潔法について

不充分な箇所

を撤布し便所不完全の所は汲らせ隨時生石灰乳、石炭酸等

炭酸等を敷いて盛り上げれば は之を汲取るより外ないが低 地等の盗田と易い土地では石

全の箇所

である

取を頻繁に行ひ殺蛆劑並に消

5 野糞に對

力ないであらう、土地しては専任人夫を

たは不潔物を投棄

「寫眞上段右より笑香、

内の荒地

平均田湖中齡

に氣流があって一定の溜度を 保つことができないのであり ます、從つて抵抗刀の弱い子 供はすぐカゼをひくことにな また隙間風のためいつも室内室が温まりにくいからです。

度からむ なるべく です。従いでは、 ですることができる様に しなければなりません。最も よいにもとかできる様に といをと方は、子供の腰から 上にふとんなどを重ねて子供 の上體(腰から上)を少し高 くして半队の位置にして頭を 我が國の職業婦人は

温度は

10名せ方です。重い毛 一つた場合は、肺臓の大部分が 目されて空氣の呼吸を加へる ためにこれを補つて調節して ゆかねばならない關係から、 子供の 呼吸数が非常に

醫學小に見て 九八交二% 問題への影響も益々重加するの重要性が増すと同時に人口職業婦人の保證問題は一層批

1

の結果は若年者に對する初潮發 来の遅延と、月經障害となつ 来の遅延と、月經障害となつ で現はれて来る。我々の調査 要なる職業的影響は生殖機能此の年齢階級に於ける最も重

・ 大・五〇 ラデオ 間 ・ 大・五〇 ラデオ 間 ・ 大・五〇 ラデオ 間 ・ 大・四のお切らせ (大連)・ 一五 朝の音樂 (大連)・ 一五 朝の音樂 (大連)・ 下十 三二) 下十 三二

養八郎作曲 一一·三〇 = ユ-

ころ)心も人に染 一詞)











田出町九ノニュ 一大和運輸

あんま あれま 一陽堂療院





金融

歌本電話店 またった。

大船町ーー九へダイヤ街橋殿) 有價置祭其他に付ても便利に 御相談に應じます。









大和通り六五(金光数明用) 大和通り六五(金光数明用) サラリーマン金融信用厳密富士町三丁目六(新京割窓向側へル) カメラ 中古買入交換 大馬所電話(3)二五四八番 ・原原洋行動(3)四七五五 ・原原洋行動(3)四七五五 ・原原洋行動(3)四七五五 ・原原洋行動(3)四七五五 ・原原洋行動(3)四七五五

集 増成ゲーム取 日本橋通り二三番地

そなたを連

へ忽ちに、別けんの双血

る、男の裾にしがみつき 詞汐の紅葉、龍田の川の蘭と變 質事務室 中央通郷に局前 ドピル

姿を露知らず、色を含みしとむざいわいのと取付て、變る ら、誠にく(合)『嬉しから、誠にく(合)別下駄はいて歩いた

ラシアチョコンート 各種 食料上田高行 を監督を関する 和米

中少道 - 五裕秦號內 宋 松 接 骨院

ほね

神任、博宅の 運送荷造は 運 運 送 店

郷野(3)二三〇七 郷町第一綿ビル二十六勲宝 電話郷名義其の體仲介謝組

認公

每日到着 觀3四五二八 觀3四五二八 **新维推推** Kroth Cont *

が 対京民政部前

要中位のもの五、六個、玉子 一百名、青唐辛子三木、馬鈴 挽肉

が興へられない等に原因してく、亦完全なる母の母乳榮養のため虚弱なるものが多生見は母の姙娠中に於ける勞

に對する一

かの論断は、し

七·〇〇 浪 花 節 《文字》 「一〇〇 浪 花 節 《東京》 「藤栗毛二島の仇討」 「藤栗毛二島の仇討」 「東京》 「藤栗毛二島の仇討」

の告

局役者最負の際にも、どこや 心で悦ふ菩提心、後生大事の 心で悦ふ菩提心、後生大事の

を殺した其の報廻り廻りて其が為には實の親、菊が夫の助因果の道理をよつく開け、治

電話專門公益社

に湯氣を立てゝ空氣の乾燥 布や敷物をしいで其の

防がねばならないことを立てム空氣の乾燥す

際間風 タ、ミのを防ぎ、

方を變ることを忘れてはなりず。それから時々左下、右下れいに拠へるのもよいことでは、一様の変かせ

健康調査を行つた結果によれば、之につき約五千人の職業婦人に就て極につき約五千人の職業婦人に就て極い から見たる二十歳未満の若年者の割合は次 て極めて詳細な 生活酸線に働く婦人がその職延を示してゐた。かくの如く

けるも

■ 一般婦人の二%内外であるに ・ 能力を全く缺除したものが、 ・ を対して登録後援乳

けるのではない 一般出生率の低 出の撃しい大勢

して我國に於

七三〇漁花節

殿、打変りたる騒ぎ

東、此與右衛門は親の敵、こ東、此與右衛門は親の敵、こ

三四・六% 最も健康監視を必要とする二三四・六% 最も健康監視を必要とする二

の番組

九・〇〇 目曜動行 (京都) 大等師管長 大等師管長 大等師管長 上島 日乗北地方に遺存する費へ上島 日乗北地方に遺存する費の 高柳 鎮三 海近に於けるガラスの應 十日(日曜日) 一日曜日)

京新〇三。九後

日 めばこ そ、戀と 夕顔夏 草の一本の雫や世の中の、遅れ先立 一本の雫や世の中の、遅れ先立 一一本の雫や世の中の、遅れ先立 一型ちしどけも夏紅葉、梢の雨

扇芳亭連中の清元 色彩間 刈豆(かさね)

たく煙りさへらちも中洲の

なたの顔は詞「何私の顔が

あしやんす 詞「ヤ、そ詞「ア、申お前は何

本會へ 本會へ

日日第內

の 和洋行 で東三條機関

人の報のあるもの

反古にもなるが(合)五月六 月は萬更反古にもなりやせない「唄ふ辻占今の身に、當り て私が恥しと、後言ひさして で私が恥しと、後言ひさして

もんきしつとの口観きごと、 ・ 我と我が身にほれすぎしへ合 ・ の世の、如何なる怨かいまは ・ しと、口観いつ泣いつ身を掻

なの、仇なる人と知らずして でなにて(合)戀路に迷ふ親

下宿及貸間

の、露の命を致故に、〈合〉思へ の世の成行、不びんの

誠に文はねやの伽、筆のさやに流るゝ一節に一夜や更けて

年ら(合)今 容限りの暇乞ちる親達、生もの親へも他處ある親達、生もの親へも他處

取直して(合) 土橋の上、えり髪つかんで一とえぐり情用 捨も夏の霜、消ゆる姿の八電 橅子(合) コリヤ累の名なる ボレ、後に傳へし物語「怖ろ なる鬼女のありさま(合)つれやとすつくと立ち(合)振

大和運輸公司

帳簿專門 電話と金融 聲 金融即時、長期、 體多五九五二 ロ本際通四七

新座敷と庭園

東亜峰面一五 家族的優凶 宿料低廉

すまし貨で用信ずせ更

温道台は院を出ると、公館 経所に行って古い友人たる拉達に會った。拉達は先刻訪ね で行ったが會へなかったこと

たがいいと言ふが、まあ、君 が助力してくれたら、あの人 もそれ相應の事はすると思ふ のだがー」 「君はあの人の恩義に感じて あるのだから、勿論あの人が はちつとも變ではない。だが いやしくも動使として旨を率 んなことで族を収め鼓を止め たっといふ事は出來ま がぎゃないか」

過道合は 「何もすべての事が自分と無 にだ今度確効されてゐる幕僚 は前任者から引き継いだ人間 だと言つてゐるんだ」 と言ふ。

などと言へた道理ぢゃない」

遠應括逸氏は昨年遞信省か

枯れた花輪を首にして來た、
・
などがみついけた。

ではない、何故早くそれを音にしてしまはんのだ、今雅勃にして出まはんのだ、今雅勃を楽が出た以上、よしんば一緒を監督不行 国の處 分は免れれ難い」

一野来色々手を借らねばなら なことが多いんだ、大掛見一 なことが多いんだ、大掛見一 を言ふ。そしてボーイに過大

を話した」
「失禮した」
「失禮した」
「失禮した」
「大禮した」
「大禮した」
「大禮した」
「大祖色々話し會つたが、 に悪
「大祖のであつた。拉達は聴い 難い
「我は身は封藍に任じてある」
「我は身は封藍に任じてある」
「我は身は封藍に任じてある」
「大祖の事情みな彼こそ」
「と

「うちの劉中丞といふ人は忠 た何でさうやかましく責める た何でさうやかましく責める

松達に過道合は自分の痛い が変かれて思はず顔が赤くなり、暫らくは返事も出來ず にゐたがやつと言つた。 「無論勅命によつての事だか ら、族を倒し数をやめて訊問

级 替 一 ·

要

なくなつた。それに君もやのこに急に上司が變つては君ものだし、そ

である。新京の俳人達は浅字である。新京の俳人達は浅字氏の指導を受ける事にも少したの指導を受ける事にも少したの指導を受ける事にも少したの指導を表して居る。中国の音を催して居ると聞いて居る。毎回柴で居ると聞いて居る。毎回柴で居ると聞いて居る。毎回柴で

年田隆子氏にホトトギス句 常の中の最も鋭い闘将の一人 の線に見受ける。その句評はかなり烈しい、その句も新鮮である。

0

しかし 僕は既に 郷特なものより人間の

あしかし

ける顔

の著作り

電び切れないものが 電で切れないものが でだまらせる

7:

壇新ん

後は、俳壇は混沌とした迷霧 の中に這入り込む事とならう

ホトトギスの新年句會の折御 動から聞いて居た。今年から 前から聞いて居た。今年から 前から聞いて居た。今年から 場所に住まれると聞いて意を 場方した事であつた。ラヂオ に依つて俳句の放送をされ、 ホトトギス句會に於て親しく 句會を指導され、御活動の様

まされ 秋のちぎれ雲に 質裸で 白い馬の背に

1

0

0

星のある

有りがたき

壇展望

一昨年又君が富地に楽た折。 哈爾濱のNさんに紹介して賞 は た風格を持つた人で或る機會 となつて其後腰々匪賊に拉致されたのを取るど された人質を取るとれたのを取るど された人質を取るとれたのを取ると なって其後腰々匪賊に拉致 された人質を取るとす事に成 かした。その後哈爾濱の有志 上で夢方といぶの路で、自然Nさんは強つ をも襲奏があつたが一時々年かの がした。又君が数年 此のNさんが一時々年かの とも製交があつたわけである とりもどすべく奥地の頭る山 とりもどすべく奥地の頭る山 とりもどすべく奥地の頭る山 とりもどすべく奥地の頭る山 とりもどすべく奥地の頭る山 とりもどすべく奥地の頭る山 とりもどすべく奥地の頭る山 といぶのを示された。の句だ 新の展望を書げといふ命令を受けるの展望を書げといふ命令を受けるが、所謂俳壇といふものに接め、大がある事とした。後め安言を、試みる事とした。後め安言を、試みる事とした。後め安言を、はなる事とした。後め安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。後の安言を、はなる事とした。 大御所である。 ホトトギスの 製行部敷は八萬を越えて居る 遠ひの觀がある。 遠ひの觀がある。 居る。其の他の俳句雑誌(一も三萬を越して居ると聞いて

好の者を裨益され 鄉學 む同

院新京に柴淺芽氏の居む

がたいものであるといればいたがいて居る。此いたが、大朝か大毎つたか、大朝か大毎の旅中吟 女と夜窓 はりづきの暗かってごらん かん 紅で結びつゝ 女ま 始める はうづきを鳴いれた肌が 細 6

灯を消し 暗さにあなたの體 た鱧の うるほひを ひとり 佗びしむ かにきょ入つ

思った。時折り 思った。時折り

のである。

0

は今年の正月の

少年 () 中 (



新年文藝の應募作品は各種 別で机上に山積した、文藝に 對する諸氏の關心の昻まりで あると同時に、満洲文藝界の 郷しき展開へ一歩を印するも のとして喜びに堪へない。

でが訪れ來ると言ふでな鈴を かき鳴らせば 歩ぶい猫 胸から脚への柔らか

幸

ちか

付テツサー F2.8

知

識

利

京

次和

電三ー

和通六六

定ちどまればかのらりくらりと

やけいが

て小り

となる

0

黒胡多氏に「新京俳壇の展 と、新進を拉し來りて縷々 その含蓄ある一文は、祝福の 言葉をもつて新京俳壇に贈ら れる。

を上行倒者の布告が街に貼ら なった裸木と動かない を を がる。 こよろでる



定價 三五 00

事ができます。 貴重なる物を撮影する時又は 事ができます。 貴重なる物を撮影する時又は 撮影の時には必ず露出 計(寫度計)を御携

ら轉じて新京に來られた俳楽 相當安風生氏の都下であり、 南人である。 歳子の直門の一 人である。

別れない 強の腕に 残つてゐたのか。 なの胸に 残つてゐたのか。

感も近日掲載するつも つもり

仕事といふのは、電だつた敷 人をやつつければ、それで役 目は濟むのぢやないかな」 をやつつければ、それで役 目は済むのぢやないかな」 が選ばは 一まああれこれとやつて結局 下つばの者がひつつかる、それに後も知つてゐる。しかし 今度の事は君の韻を立てると いふ事がなかつたら私は決し ひとも洗ひ立ててやる積りだ ひとも洗ひ立ててやる積りだ なくなつた。それに着もやつ なくなつた。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ なくなった。それに着もやっ と今度の職を得たのだし、そ 大連市大山通三五番地 佐

パルディーカメラベストフィルム使用

トリオプラン F2.9コンバー付……¥ 70.0% テツサーF3.5 コンパー付 E## F3.5

デルダックスカメラ プロニーフイルム使用半歳物

樂器

專

門

大

樂

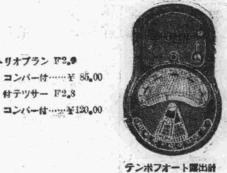
器店

電話(3)二一〇四番

¥ 98,00 トリオブランF2.9 同 ¥ 85,00 a F3.5 a ¥ 75,00 ビダナド4.5プロンター分半48.00

テツサF2,8コンバ5付 ¥130°00

パルデイナーカメラ85ミリフイルム使用



傷の とあるたゝずみ 傷の とあるたゝずみ

果實の

体臭

斯介石監禁さる。この日 **奥** 血走らせる

煖房の音さへ立て

逸嫌嫌

 \mathfrak{F} 年は油注 社会式株造製機電士富 所張出京新 言公童를(3)電 几三月通央中











宣言ならびに決議文を競表し一る

に第二次救済費として三百六十萬一千五百二十八週支出を 協議決定し剩餘並から支出されることになり、前後二回に 亘る救済費は總計六百三十三 義捐金四十萬圓が贈られてゐ るので大體罹災救済は一段落

東邊道討伐隊

共産匪の本據に迫る

たがこの程式

きのふ街頭大デモ敢行

一氣勢學

1元

は、
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は

陰謀の伏魔殿哈都

り とふなった譯で、匪賊にとつ 交通不便なため空しく埋れて おる 場際は関知の けである、ついでに警備道路 の番戦を訪れ往時における勇士 の番戦を問いことが出来るわ の番戦を問いことが出来るわ の番戦を問いるとが出来るわ の番戦を問いるとが出来るわ である

警備道路をみる の地)

者の涙をそゝつてゐる も記念碑が建ててあり、遊ぶ 地堡(步兵第卅八聯)

よび興安画省の一族であるが 省内六族、錦州省内の二族お 省内六族、錦州省内の二族お

は五百州萬 は五百州萬 は五百州 高局 長 同長

園で、局課長四十 時のボーナス總額 で、局課長四十 で、局課長四十

日より質施さ

灰名及公署所

が認可を與へれば直ちに駐禰 全権大使に認可顧書を提出、 発定である、薬學専門部設置 の主旨は滿洲國の發展に伴ひ 興地に進出する邦人が微增し 関連に進出する邦人が微增し 際票機關の整備が急務となつ た為医療機関の配置と並行して全 た為で、修案年限を三ケ年と もので、修案年限を三ケ年と

割と合一せしむることがなつ 南立の體制となるが、縣の區 である、なほごれにより縣族 である、なほごれにより縣族 である、なほごれにより縣族

九旗を七旗 であるが 町枝ヶ梅街ヤイタ

であるが、出生率に にであるが、出生率に にであるが、出生率に とは内地人一、八人一、 大の順位を示し、實数 大の順位を示し、實数 大の順位を示し、實数 大の順位を示し、實数 大の順位を示し、實数 大の順位を示し、實数

「齊々哈爾國通」五十日除に 豆り克山地方の奇病の調査に 努力を重ねてゐた調査班は十 五日をもつて調査を打切り十 六日歸齊、十八日午前十時よ り黒河省公署にて調査報告會 を開偿、阿部班長は同病は急 性傳染柄でなくその直接死囚 は主として慢性心筋疾患であ

於酒· 應典

のみのコバタ







陰謀に對し 関するコミンテ 東亜の和平を攪 東亜の和平を攪 全滿下澎湃

世級民運動の項目 世級民運動の項目 世級民運動の項目 で歴する吟顔回 市の排共運動は いよいよ十九日

東邊道各縣下に

發疹素奇病猖獗

日満軍中にも患者酸化

地討伐指導部人電によれば無 匪の本壘に迫りつゝある、當 の本壘に迫りつゝある、當

語學檢定試驗

合格者發表

本月初以来の満洲関軍

大雨省下を荒しまわつた 見思 一大雨省下を荒しまわつた 見思 一大雨省下を荒しまわった 見思 一大雨省下を荒しまわった 見思 一大雨省下を荒しまわった 見思

名、右の中合格したものは名、蒙古語一三名計四、〇九三名、満洲語一、三三、名、蒙古語一三名計四、〇九三名、東西のは、受験者は日本語二、

名、蒙古語一

· 白語一一名計一、四〇 一九名、滿洲語四七六

か十七名である。

罹患者既に二千餘名

として内外に注目され、北鏡時代か かえたが、それは一時後退し

れいの策動潜行化して今なほれいの策動潜行化して今なほれ、さらに北浦邊境に除鳴かり、さらに北浦邊境に除鳴かり、さらに北浦邊境に除鳴かり、さらに北浦邊境に除鳴かり、さらに北浦邊境に そ王道藻洲國を不朽の安泰に をみるに至つたので、率天省な事實であり、これが探滅こ 駐屯の日満軍中にも患者競生 伸びてゐることに極めて明白 しめてゐる、特に最近同地方 表面の擬態 に過ぎず 者領生、すでに罹患者二千餘 整下に競疹チブス線の奇病患 が下に競疹チブス線の奇病患 より一時屏息してゐたが十一行し省縣當局の積極的防疫に 適道一帶に病源不明の熱病流 住民を職慄せ

幹旋部設置 卓城土建協會

調節に関しては旣報の如く各【京城支局】總督府勢力需給 醫藥機關整備の為

向ひ萬遺漏なきを期すること になつたが、更に京城土木建 下に各地の支部に髣銀斡旋部 下に各地の支部に髣銀斡旋部

部を設置することとなり、諸臺成の目的をもつて獲科専門乗出したが、更に今回祭剤師 射殺さる

奉天醫大より申請

排共運動の成果は変

大學ではさきに専門部を復活の新情勢に鑑み奉大滿洲醫科の新情勢に鑑み奉大滿洲醫科

藥學專

門部設置

滿鐵

婚姻数は四二九

国三分は満州人の婚 に當る、これを闢籍 と内地人三〇件、 をと内地人三〇件、

些首閣生堂 はで、 はで、 のでは、 はで、 のでは、 の

【齊々哈爾國通】佛山縣を襲せる超尚志腫の部下夏雲楷 野は一二十を急追中の竹内部隊 手塚〇隊は十六日夜松樹溝、 でこれを包閣頑强に抵抗する でこれを製薬を加へ十七日未 明これを撃滅し、兵器、馬匹、 多数を鹵獲した、討伐軍側の 多数を鹵獲した、討伐軍側の

日より十一月四日まで新京、
十六個所で第一回語學檢定試験を實施しその後同試験委員により偏重をの後回試験委員により負責を表現したの後の試験委員により負責を表現した。 附屬地ご關東州 婚姻數は四 0) 、郭耀、藤江在史 高)金九經(奉天) 二九件

方部長に宛て打電され

夏雲楷匪擊滅

縣襲撃の

日本赤十字社救療於

即長、大陸科學院長、滿雄のに民政部大臣、關東軍のに民政部大臣、關東軍の

離婚數は一 二件

院隨意

(3)

正礼の二割引め **育價の半額以下の格安品あり、全冬物の一大**

本早 處分大願賣。

古貨店買山 としてデビューすることになりました。 「は、現在手持品を物全部を明年度へ持越さねために設就さましては、現在手持品を物全部を明年度へ持越さねために設就さましては、現在手持品を物全部を明年度へ持越されために設成さましては、現在手持品を物全部を明年度へ移送された。

皆々様御さそひ合せの上是非御來場をお待ちしてねます。 い程素晴しい掘出し ものが皆様の御手

御買上一圓毎に組合編引景品券を差上ます コード特賣券を進呈 御來物の御方様には洩れなく、テイチクレ 午前九時 午後九時

ある、なほこれに要する經費 新旗制に よる 二萬五千圓である その他初年度約

東大房身(第二軍奮戦の 塊石(沙河會戰第四軍

(皋天會戰第四軍戰

では十八日午後三時より議員 奉天商議議員會

新入會社に賦課の等級査商工相談部新設

等あり午後五時散會した 将本前議定時總倉の經過報告 の報過報告

間の列車 哈爾濱黑河 スピードアップ

の如く運轉ダイヤを改正すいなり、來る二十八日よりのスピードアツブを行ふこのスピードアツブを行ふこのスピードアツブを行ふこの知事下り二時間、上り一時 北黒雨線の補修工事の天関通】鏡道總局では もに哈爾濱、黒利間 り一時直完

● では ・ では に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が ●下り三一○列車 二八時五五分

北満奇病の 調査終る



を なる。 は、後、豊、富・黒砂糖、砂・夏・元秋・場・店・台 なる。豊・富・黒砂糖、砂・夏・元秋・場・店・台 電話ニーニーと五 電略キュウョウ

協和會首都本部主催の排共國協和會首都本部主催の排共國

、毒饅頭喰つて のた脱獄行、

遂に

大團

圓

滿洲製藥偽造事件

けなし 門松の費用省き

温に陷れた國都未曾有の『猛熊脱走事件』は幸にして一人の被害者も出さずして「負三百名、警察官六十餘名の捜査員と數百圓の費用を費消し全市民を恐怖と戰慄一分類中央通西公園前マンホール内に潜伏中を毒殺した、かくて脱走以來滿錢側延抵熊が脱走し所管滿鐵事務局地方保は時を移さず公園事務所從業員を總動員し、

如き死體

搜査隊流石に一抹の哀愁!

料理屋組合

頂ける 4 とお台所經濟制され 7 今年はお平瀬的な豐作で異例の内でまた下落また下

匪首五洋

挺、小銃彈百五十競その他命 に二ヶ月半、其の間新京附品を 强奪された事件 以來

南場 國際薬局 一面三、五三九五 蔘腈

0公判決言渡 中野は懲役二ヶ年 市野、岡本、津田、徳田の顧 ・野、岡本、津田、徳田の顧 ・野、岡本、津田、徳田の顧

伝道反文書偽造行使許不刑一年十ケ月) ホ刑一年十ヶ月シー年十ヶ月執行過後三被告津山守規、四丸

ヶ年執行猶豫三年へ中野守之助(四一)

意変終了とゝもに被告津田守 規は服罪を申出で判決確定し 一 物事々務取扱が十九日から一 判決確定する、かくて滿日經 た滿洲に於ける前代未開の大 公別も一段落を遂げた、なほ 病氣缺席であつた被告三浦留 古は來春二月ごろに分離裁判

H

第一回 二十五日 〈金曜日〉午後六時第二回 二十六日 〈土曜日〉午後六時大人 禄 金三園 お子供様 金二園

の高値に満商

白米を買占め

年始廻り廢止

二十日前後には更に一園 一十日前後には更に一園 一十日前後には更に一園 一十日前後には更に一園 一十日前後には更に一園 一世紀十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭大高と である、これが原因について 一世紀十銭の作為のところ何等對策が考へら はい電値段八圓七十銭、 にるず、不可抗的なものと を何れも六十銭方高騰し を何れも六十銭方高騰し を行れも六十銭方高騰し を行れも六十銭方高騰し を行れも六十銭方高騰し を行れも六十銭方高騰し を行れも六十銭方高騰し を一地場外にあるため恐ら を一地場が高くとも が満別人が着食とするメリ が満別人が高梁、其他雑穀照 が出りためにその を記述すると が世界的不作のためにその を記述すると が世界的不作のためにその を記述すると が世界的不作のためにその を記述すると を記述する を 新部、大使館警務部、民政部 警務司、蒙政部警務課では各 一時の年始廻りをやめ公會堂で 行はれる新年互禮會で全部を ではれる新年互禮會で全部を

とても

圓强奪の匪首 鐵道北隱れ家で捕る

關數付所

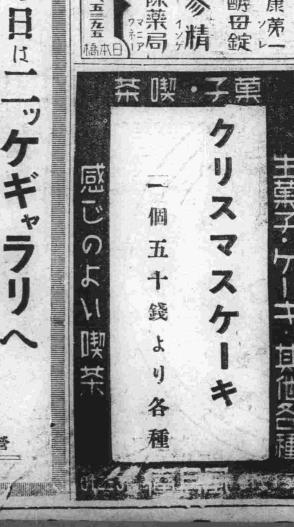
敷 六疊、床、押入付所 梅ヶ枝町三丁目十ノ二 一階住宅貸家

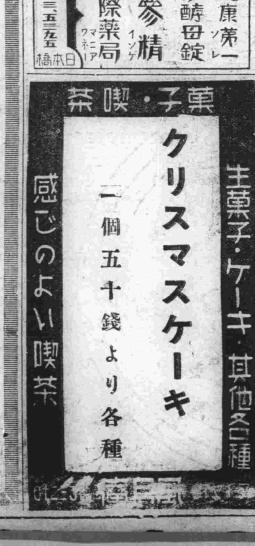
五族代表の熱辯に

反共產氣勢昂

きのふ新京での排共國民大會

、麥藍田錠 健康夢 リスマスケー 主葉子·ケ 拞 十錢







て主時六後午りよ時九前午間時業管

特撰食糧品大量品揃へ

御進物には

ニッケ製品の純毛メ

リヤ

居ります何卒御用命の程御願ひ申上用命を承るために大量に準備致して嚴撰された優秀品を最底價を以て御

二八四三 主义 八四三 大 八四三 大 八四三 大 八四三 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大

0

明一

干

H

11

勝手臨時休業致

まなす

騰

、御申込 新京ヤマトホテルの話に一四六一六

仕出し料理専門が 壽 語(章 津温泉前) (章 津温泉前)

打特般參貳壹特 打御等等等

法 新京聖德會 E < 10

松請負

無新京曙町二丁

往

診。

調理致しますは拾圓から如何程でも

HH.

新裝成り愈々本日開館

な探接、ホット島を附き二三の物と たが、本物の武太夫は至って臘洲 たが、本物の武太夫は至って臘洲

いたこのの総正常なり、者共ソレ語

大窓中は一意取響筋の命令の ついまない とはをかつたが、思はの程早く良 ではをかったが、思はの程早く良 ではをかったが、思はの程早く良 ではをかったが、思はの程早く良 ではなり、

佐次右衛門烈火の怒りをなし、

のあるべき割はない。

の如き小人野なと同じき心あらん

したとて是常然の事にして

『ア、左標をございましたか、 「強くが如き狂悪を演せんや、左れの耳に入れて置く」 一 違って居る、 為、を動へて身を関している。 とので見る、 は、を動へて身を関している。 このは、 このでは、 こので

逐太郎基 燕二演

で是は / ・よくぞお響れ下さつた、 関く無沙波であったが御子息 なく存じ帰った、 島族級 日お職を なく存じ帰った、 島族級 日お職を とは思ったが一种 家漬まで監控へ とは思ったが一种 家漬まで監控へ とは思ったが一种 家漬まで監控へ と **電場消太夫が出て來た** らそれを飲んで居ると、其處へと客間へ通しました。茶が出た

佐次石衛門島渡邊りを見廻し、 関る光五郎言葉を極めて限った。 へ打込む全體率行は首が繋が

「アイヤ鬼行敗職べて我等の罪で直に眠あるか無きかは分る智 をもなど、は有職じき事だ、田県 ををはて彼の騒ぎを見れば其 と、我が分らずに無關に人を空骸 つたが、佐沢石衛門のはやつばり に、斯ら云ひ渡したのはやつばり に光五郎が佐次 からない変したのはやつばり と居才高になり 家庭酸四學 結核や胃腸病が

日本人に多い理由

つて探感をする。是に依つて今日 | 便の感覚は無質の節に依つて定伝 | 年人の総計が示すとほりでありま を起し、乳焼色では関係を見り、湿気管理を乗り張させる。とは、一般は最近、野ない、寛文書者を使々と | 野れ次の姉がない、寛文書者を使々と | 野れ次の姉がない、寛文書者を使々と | 野れ次の姉がない、寛文書者を使々と | 野れ次の姉がない、寛文書者を使々と | 野れ次の姉がない。寛文書者を使々と | 野れ次の姉がない。寛文書を使々と | 野れ次の姉がない。寛文書を使々と | 野れ次の姉がない。寛文書を使々と | 野れ次の姉がない。寛文書を使々と | 野れ次の姉がない。寛文書を使々と | 野れ次の山書は景味の心味を に参く、日本人が死ぬる経覚とい 能を弱らせて | 後の全部が、このピタミンBのではありませ | であることは | であることが、 | であることは | であることは | である。 | 日本人が死ぬる経覚とい にを弱らせて | であることは | であることは | であることは | であることは | であることは | であることが、 | である。 | 日本人が死ぬる経覚とい にを弱らせて | であることは | であることが、 | であることは | であることは | であることは | であることは | であることが、 | であることは | であることが、 | であることは | であることは | であることは | であることが、 | であることは | であることは | であることは | であることは | であることは | であることが | で

は、わが國民の主食たる自然食がに、おが國民の主食たる自然食物の関係を表して、その限及は勿論が、その限及は勿論が、との最も大きな共通な限及として、おが國民の主食たる自然食が、 脚縦にかかれば白米食を止して、 ち来にはビタミンBが不足して 白米にはビタミンBが不足して 築養の欠陥

では、その影響はの映覧は何かでは、その影響はの映覧と同じビタミンBの不足がであります。ビタミンBの不足がであります。ビタミンBの不足がであります。ビタミンBの不足がでは、その影響はの映覧は何か か、覧味は塗想に反して割合に凝 気にかいるものが多く、寒に鳴気 気にかいるものが多く、寒に鳴気 にかいるものが多く、寒に鳴気 これ等の原因は要するに避動 これ等の原因は要するに運動 運動は本来設育のためのもので

ありますから、運動家は非常に健

「変にかくるものが強く、薬に職命
を結核が多いのは一者を要する関
を結核が多いのは一者を要する関
を結核が多いのは一者を要する関
る筋肉のがは、主として含水炭素
と結核が多いのは一者を要する関
る筋肉のがは、主として含水炭素
のないでありますが、たいその薬素の猫り方に普通
関であります。
とお核が多いのは一者を要する関
る筋肉のがは、主として含水炭素
のないでありますが、
の燃機によって生ずることは生理
でありますが、

はたかったが、悪はの程早くとで、一般であるとしたが何分思ふ様であったが、悪はの程早くとで、一般であるとしたが、一時に関係であったが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが、一時に関係であるとしたが何分思ふ様であったが、思はの程早くとで、一般であるとしたが何分思ふ様に、は前としたので、一時に対応しました。をの後に整定さるともあったが、悪はの程早くとで、現前によさるとも劣らの社会となる。ところあって、服用を検げてゆくで、一時に対応にある。ところあって、服用を検げてゆくで、一時によさるとも劣らの社会とで、現前によさるとも劣らの社会となる。ところあって、服用を検げてゆくで、一時によさるとも劣らの社会となる。ところあって、服用を検げてゆく、一時によさるとも劣らの社会となるとも劣らの社会となる。ところあって、服用を検げてゆくのなど、は前に表記さるとも劣らの社会となるとも劣らの社会となるとも劣らの社会となるとも劣らの社会となるとも劣らの社会となるとも劣らの社会となるとも劣らの社会とない。

が再發

製られた若素(わかもと)が極めて 観られた若素(わかもと)が極めて

工業用と

るる若素(わかもと)が適當であ 白米食は止さず

白米食に原因するといふ說

を起し、乳焼やでは消化不良の駅 近電繋門野菜の間で水第に膨めら ることがありません。 とがありません。 とがありません。 では消化不良の駅 近電繋門野菜の間で水第に膨めら ることがありません。 で起し、乳焼やでは消化不良の駅 近電繋門野菜の間で水第に膨めら ることがありません。 ではり、乳焼やは消化不良の駅 近電繋門野菜の間で水第に膨めら ることがありません。 ではり、乳焼や結びに織ってがを低下させ、砂等の情観を飾く 複製者にビタミンBを與へると、 既に慢性の胃臓病や結核に織ってがを低下させ、砂等の情観を飾り、れて来ました。 単二、 一時来質のผ間を縮はうとするだい。 またの おいます。 ことがありませんから、 他日 はいます。 ことがありませんから、 他日 はいます。 ことを助長するのであります。 こ食気不振や、便秘、乳兄の消化 薬であります。 運動家は健康か? がいる。 がいるでは、ことのでは、 をとの成分を含んでのます。 をとの成分を含んでのますので、 をなるビタミンB 就を働るよりも 一層効果があり、像格も低脓で一 によるビタミンB 就を描るよりも であますので、 の成分を含んであますので、 を描るよりも であまするである。 ので、 を描るよりも 人には勿論結構でありますが、食べ可いことや、見た目の奇麗なことなどから自然には智貴上かなりとなどから自然には智貴上かなりまた胃臓の動物をしている。 また胃臓の動物をしている。 これの動物機でありますが、食 があれば、それに越したことはあ





諸書類作成日端鮮通譯 滿洲國商標登錄日滿民刑事訴託顧問及鑑定貸家貸地管理

辯護士黑田實法律事務所

洋服

帽子

ドライクリーラグ篠崎商舎

朝日面一深町病院前電回回六〇

プレッシングは特に迅速町等修理はサービス

田新京朝

電話(③)五四四九

通より

東

入 約 日通三十三番





